

第48回需給調整市場検討小委員会

第6 4回調整力の細分化及び広域調達の技術的検討に関する作業会

資料2 修正箇所 新旧対照表

(修正箇所部分を抜粋)

(2024 年 11 月 29 日修正分)

	修正前	修正後
P.8	修正前 募集量の見直しに関する状況について（１／３） 8 ■ 需給調整市場全商品が取引開始となって以降、応札不足の状況が続いている。特に、上限価格の設定がない三次②（前日取引）において、調達費用が高騰している状況。 ■ 三次②調達費用の高騰は、FIT賦課金や託送費、言い換えると国民負担の増大につながることから、前日取引における二次②・三次①の追加調達一時中断について検討され、2024年4月30日取引分（5月1日受渡分）より当面の間、追加調達は一時中断することとされた。 三次②調達費用の動向について 10 ■ 三次②調達費用の動向としては、エリアによって傾向は異なるが、高価な火力、高電圧、DRカーズが調達費用を押し上げる要因となっており、一部エリアにおいては、既に2023年度末段階に相当する規模の費用に届きつつある。 二次②・三次①追加調達一時中断について（１／２） 12 ■ 前述のとおり、三次②調達費用の高騰が確認されており、三次②調達費用の高騰は、それを負担するFIT賦課金や託送金の増大、ひいては国民負担の増大につながる。第9回需給調整市場検討作業部会（2024年4月22日）において、前日取引における一次③・二次①の追加調達一時中断について検討が行われ、その際、高騰によるコスト増による事業計画・プランへの影響も考慮し、2024年4月30日取引分（5月1日受渡分）より当面の間、追加調達は一時中断することとされた。（2024年4月26日に、電力需給調整力取組所より一般社団法人電気事業者連合会に対して文書にて。）	修正後 募集量の見直しに関する状況について（１／３） 8 ■ 需給調整市場全商品が取引開始となって以降、応札不足の状況が続いている。特に、上限価格の設定がない三次②（前日取引）において、調達費用が高騰している状況。 ■ 三次②調達費用の高騰は、FIT賦課金や託送費、言い換えると国民負担の増大につながることから、前日取引における二次②・三次①の追加調達一時中断について検討され、2024年4月30日取引分（5月1日受渡分）より当面の間、追加調達は一時中断することとされた。 三次②調達費用の動向について 10 ■ 三次②調達費用の動向としては、エリアによって傾向は異なるが、高価な火力、高電圧、DRカーズが調達費用を押し上げる要因となっており、一部エリアにおいては、既に2023年度末段階に相当する規模の費用に届きつつある。 二次②・三次①追加調達一時中断について（１／２） 12 ■ 前述のとおり、三次②調達費用の高騰が確認されており、三次②調達費用の高騰は、それを負担するFIT賦課金や託送金の増大、ひいては国民負担の増大につながる。第9回需給調整市場検討作業部会（2024年4月22日）において、前日取引における一次③・二次①の追加調達一時中断について検討が行われ、その際、高騰によるコスト増による事業計画・プランへの影響も考慮し、2024年4月30日取引分（5月1日受渡分）より当面の間、追加調達は一時中断することとされた。（2024年4月26日に、電力需給調整力取組所より一般社団法人電気事業者連合会に対して文書にて。）